

JACET Kyushu-Okinawa Chapter 2018 Special Lecture
JACET 九州・沖縄支部 2018 年度特別学術講演会のご案内

Dear Chapter members:

The JACET Kyushu-Okinawa Chapter 2018 special lecture will be held as follows:

[Note: The lecture will be delivered in Japanese.]

Information

- Date & Time: 15:20-16:50, Saturday, October 13th, 2018.
- Venue: Kyushu Sangyo University
- Room: 2E307 (3rd Floor of Building 2 [Ni-Goukan], Kyushu Sangyo University)
- Lecturer: Dr. Tsuyoshi Yamada (Kyoto University)
- Title: 「大学教育の質的転換と学生エンゲージメント — 主体的な学びをいかに実現するか —」

For Participants:

Please notify us of your attendance or absence for the Special Lecture using the designated post card.

For Party:

A party will be held on October 13th, from 6:00 p.m. at “Hakata GOTOKU” (Fee: 5,000 yen) near Hakata Station. If you can attend, please contact us at the following e-mail.

■ **Due date for the party attendance: 18:00, Monday, October 1st, 2018**

- Contact email: ozono@ip.kyusan-u.ac.jp
(* subject: “2018 JACET KO SSL Party”)

出席予定の方へ

資料準備等のため、同封しております返信ハガキにてご出席の返事をお願いします。また、終了後、講師を囲んだ懇親会を予定しています。

懇親会参加ご希望の方は大変お手数ですが、直接事務局 (ozono@ip.kyusan-u.ac.jp) までメールにて参加のご連絡をお願いします。

(* 件名: “2018 JACET KO SSL Party”)

懇親会費: 5,000 円 (食べ物と飲み物)

日時: 10月13日(土) 18:00-20:00

場所: 「博多 GOTOKU」(福岡市博多区博多駅中央街 6-3 博多中央街ビル 4F Tel. 092-481-8200)

懇親会参加申し込み期限: 10月1日(月) 18時まで

大学教育の質的転換と学生エンゲージメント — 主体的な学びをいかに実現するか —

山田 剛史 (京都大学)

21 世紀に入り、大学を取り巻く状況・環境が大きく変化している。少子化によって大学は全入時代を迎え、加えて産業構造の変動により大学と社会の接続(トランジション)が大きな課題となっている。現在、3 つのポリシーに基づくアウトカム基盤型カリキュラムの設計、アクティブラーニングを始めとする教授・学習の展開、エビデンスに基づく内部質保証システムの構築など、各大学ではさまざまな質保証・質向上の手立てが講じられている。

こうした改革が進められる中、学生は本当に主体的に学んでいると言えるだろうか。教員によるアクティブラーニング型授業の増加とは相反して、学生の学びが受動的になっているといったデータも出ている。一見、活動的に見えてもそこに主体的な学びがあるとは限らない(活動あって学びなし)。また、現在の改革は、期待される学習成果(ラーニングアウトカム)を獲得することを目指すものであるが、その達成には学びに向かう学生自身の深い関与が不可欠である。さらに、そこに関わる教員の関与も極めて重要な意味を持つ。

本講演では、教授・学習のプロセスにおける教職員の関与(「学生エンゲージメント」)の視点から、主体的な学びの実現に向けた教育の在り方について報告する。

Keywords: 学生エンゲージメント、主体的な学び、アクティブラーニング、ラーニングアウトカム、教育の質的転換